

伊賀市 事務事業評価シート

一般事務

事業名	コード	名称	会計	コード	名称
事業名	221	住民税賦課事務経費	会計	01	一般会計
基本施策	68	財政基盤を確立する	款	02	総務費
			項	02	徴税費
			目	02	賦課費
担当部課名	総務部税務課		細目	101	賦課事務経費
作成者氏名	奥井周壘	連絡先	細々目	02	住民税賦課事務経費

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
事業の目的	市民税賦課業務にかかる事務	課税客体の把握や課税を適正に行う。
本年度事業内容	・市民税賦課のためのデータ入力、作成業務の委託事務経費 ・申告相談業務、申告相談業務に係る送迎車の借上げとその運転手賃金 ・課税台帳検索システム作成業務委託	
根拠法令・要綱等	地方税法、市税条例、	

投入資源

		H17	H18(予算)	H19(予算)
投入人員	正規職員 (人)	15.2	14.4	14.4
	人件費合計(A)	109,440	103,680	103,680
支出内訳 (千円)	事業費(B)	15,929	15,978	0
	課税データ入力委託料	9,127	9,414	
	課税台帳検索システム作成委託料	756	756	
	業務従事者賃金	728	1,081	
	その他	5,318	4,727	
合計(A+B)		125,369	119,658	103,680
財源内訳 (千円)	特定財源			
	国県支出金			
	地方債			
	受益者負担			
	その他特財			
一般財源		125,369	119,658	103,680
上記 ~ に関する特記事項				

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
調定額(特徴)	千円	3,235,533	3,597,779				
件数(＼)	件	27,478	27,511				
調定額(普徴)	千円	1,414,843	1,656,260				
件数(＼)	件	46,970	47,280				
申告相談件数	件	15,987	15,241				

情勢の変化及び事業の改善点等

申告相談の方法を検討する。

評価	達成度	4	申告相談については、平成18年の申告期には一部地区センターでの相談を廃止し、合同会場での申告相談を実施した。19年申告期について、支所の税務担当部所が廃止・縮小され税務担当職員の減により、改善が必要である。
	効率性	3	